

令和2年度 講座実施報告書

1 概要

講座の名称	女性相談担当者支援研修（第2回）				
講座の目的	女性の相談は、家族や夫婦、子育て、貧困、そしてDVやデートDV、性被害、ストーカー、セクシャル・ハラスメントなど、複雑多岐にわたっています。そこで相談者の気持ちをくみとり女性のエンパワーメントを支援できるように基礎的知識や技術の習得、相談の質の向上を図るため実施します。				
募集対象	県・市町村で女性相談に携わる者で、女性相談担当2年以上の行政職員、相談員等				
定員人数	20名	申込人数	20名	当日参加人数	19名
申込方法	郵送、ファックス、電子メール				
託 児	（募集なし）				
回 数	1回				
開催場所	男女共同参画センター				
日 時	10月30日（金） 13:30～16:30				
講 師	佐々木 郁子 さん（DV被害者支援アドバイザー）				
開催内容	「DV被害者支援の留意点、初動相談と連携支援」 ～グループワーク／情報交換 コロナ禍に直面する相談支援の実情等について～ ・講義及びワーク				
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・今日は大変勉強になりました。今年DVの相談が大変増えました。 ・日ごろ、DV相談を受ける中で、ずい分と準備不足、勉強不足であったと思いました。特に警察相談については講師から提供された資料は相談員として事前に頭に入れておくべき内容であると再確認できました。 ・全てもう少し詳しくお聞きしたかった。 早送りでしたが、気づかされるが多かった。 ・メモが間に合わないくらい、本当に充実した内容の研修でした。フォローアップの研修を是非やっていただきたいです。 ・初動相談について理解することができました。警察にリファーする前に支援できることが明確になりました。ありがとうございました。 ・DV対応のマニュアル化と組織内各部署との情報共有はとても重要だと思った。 ・昨年、佐々木先生の研修を受け、職場に持ち帰り、マニュアル作成に繋がりました。毎回得るものが多い研修です。ありがとうございました。 ・大変役に立ちました。今後に活用させていただきます。 				



研修風景